

<p>災害 地震防災応急対策用 原子力災害 国民保護措置用</p> <p>緊急通行車両等事前届出書</p> <p>令和〇〇年△△月〇〇日</p> <p>和歌山県公安委員会 殿</p> <p>届出者住所 〇〇市△△町〇番地の〇 (電話) 〇〇〇-△△△-〇〇〇〇 株式会社〇〇〇 △△支店 氏名 支店長 〇〇 〇〇</p>		<p>第 号</p> <p>災害 地震防災応急対策用 原子力災害 国民保護措置用</p> <p>緊急通行車両等事前届出済証</p> <p>左記のとおり事前届出を受けたことを証する</p> <p>年 月 日</p> <p>和歌山県公安委員会 印</p>
番号標に表示されている番号	和歌山 〇〇〇 △ 〇〇〇〇	<p>(注) 1 大規模地震対策特別措置法、災害対策基本法、原子力災害対策特別措置法又は武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律に基づく交通規制が行われたときには、この届出済証を最寄りの警察本部、警察署、交通検問所等に提出して所要の手續を受けてください。</p> <p>2 届出内容に変更が生じ、又は届出済証を亡失し、滅失し、汚損し、若しくは破損した場合には、和歌山県公安委員会（警察署経由）に届け出て再交付を受けてください。</p> <p>3 次に該当するときは、本届出済証を返還してください。 (1) 緊急通行車両等に該当しなくなったとき。 (2) 緊急通行車両等が廃車となったとき。 (3) その他緊急通行車両等としての必要性がなくなったとき。</p>
車両の用途（緊急輸送を行う車両にあっては、輸送人員又は品名）	災害対策基本法第50条第1項に規定する災害応急対策を記載【例】「施設及び設備の応急の復旧に関する事項」 ※災害対策基本法に規定する緊急通行車両の場合	
使用者	住所 〇〇市△△町〇番地の〇 (〇〇〇) △△△ 局 〇〇〇〇 番	
	氏名 株式会社〇〇〇	
出発地	〇〇市（※市町村単位で記載）	
<p>(注) この事前届出書は2部作成して、当該車両を使用して行う業務の内容を疎明する書類を添付の上、車両の使用の本拠の位置を管轄する警察署に提出してください。</p>		

右欄は警察の記載欄となります。